

シフトインジケータ インストールマニュアル

ストリーム 2L 4WD RN-4 用

「シフトインジケータ」をご用命頂きまして、ありがとうございます。
シロートの拙い工作物ですが、その辺りは笑って許してくださいませ。
楽しいカーDIYの一つとして、お楽しみ頂けると幸いです。

2002 / 1 M相良

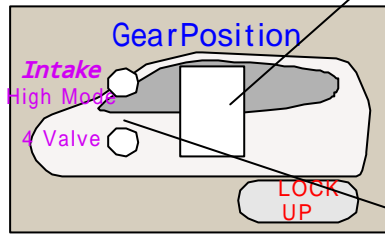
取り付け時の注意

1. 電装系のDIYは誤配線があると、最悪出火等の可能性が有ります。
説明を良く読んで、トラブルの無いようにお気をつけ下さい。
 2. エアバックが標準装備されている場合。
センサーが生きている間に、不要なショックを与えると、エアバックが作動したり
非常に危険を伴います。

必ず BATTのマイナス端子を外し。 3分以上待ってから作業して下さい。
静電気にもご注意ください
 3. ご自分での取り付けに自信がない場合、有る程度のスキルをお持ちの方と
一緒に作業をお勧めします。
 4. 個人的にお分けする物です。 製品保証等、一般の製品に有する保証関係は、
いっさいありません。 その分、お安いと言うことで ご理解下さい。

誤接続以外の問題で、本体の初期動作不良が認められた場合のみ
交換をいたしますので、ご連絡下さい。
誤接続によるユニット破損は保証いたしかねます。
 5. ディーラー、カー用品店等への取り付け依頼は、おそらく断られると思います。(爆)
- 上記を怠ったため、発生した 問題・事故 等につきましては、作業される方の
責任の範囲内とさせていただきます。
その点の保証等はいっさいいたしかねます。 ご了承下さい。

「シフトポジション表示部」



数字で 1 - 4が表示されます
ATが P、N、R 以外の時表示されます
マニュアルモード時も表示
また、表示の右下の 小数点 は
ロックアップ中の表示です。

「i-VTECインジケータ部」

赤のLEDが、吸気マニホールドが
高速側にセットされたことを示します。

緑のLEDが、VTECの作動で、4バルブ (高速カム)
になっているときです。

内容の確認

1. ユニット本体。
黒 (または白) のプラケースに基板が収納されています。
赤・黒・白・緑・黄・青・橙・水・茶 の9本の線が出ています。
中間に中継コネクタが付いています。
赤のコードにヒューズが付いています。 1A または 2A です。
2. インジケータ部
黒のプラケースに、LEDが組み込まれています。
1 - 2は シールド線で接続されています。
3. ワンタッチカプラ 7個

別途必要な物

1. 電源取り出しケーブル 1本
電源取り出しを、ヒューズBOXから行う場合
電源取り出しKITが必要です。
用品店等で、ヒューズBOX電源取り出しケーブルを購入します。
(10A用)
ヒューズBOX内 から取り出します。(右下 左へ3番目)
他にACC + 12Vを取り出す箇所をお持ちの場合、そちらに
準じた物を使用して下さい。

必要な工具

1. プライヤー
ワンタッチコネクタの取り付けに使用
2. 10mmソケットレンチ等
アースを取り付けるために使用

取り付け手順

1. インジケータ部の取り付け

- (1) グローブBOXを取り外し、ECUコネクタを外します
- (2) センターコンソール隙間に インジケータのコード、電源線 (黒 赤) を通します。
- (3) インジケータを好みの位置に張り付けます。

2. ECUとメインユニットの接続

メインユニットの信号線 (7本) を ECUのカプラにワンタッチコネクタを使用して、接続します。

3. 電源の取得

- (1) ACC+12Vを接続します
- (2) ボディーアースを接続します

1. インジケータ表示部の取り付け



グローブBOXの左右にある留め具を内側より取り外します。
(ツメを起こし、引き出します)



ECUの位置を確認して下さい。



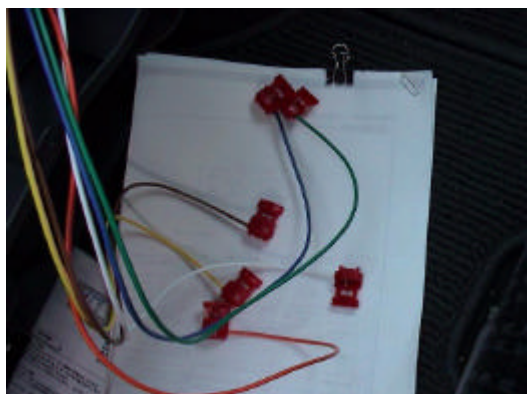
配線を接続するコネクタを抜きます。
(ツメを押し込んで引き出します)



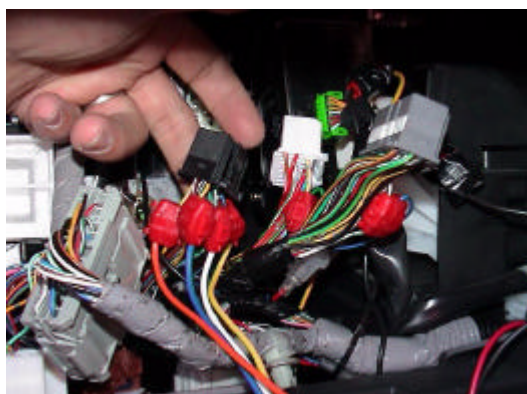
ECUの手前に 大きなコネクタがありますが邪魔に成るので、外してしまいます。



必要なコネクタはすべて抜けました。



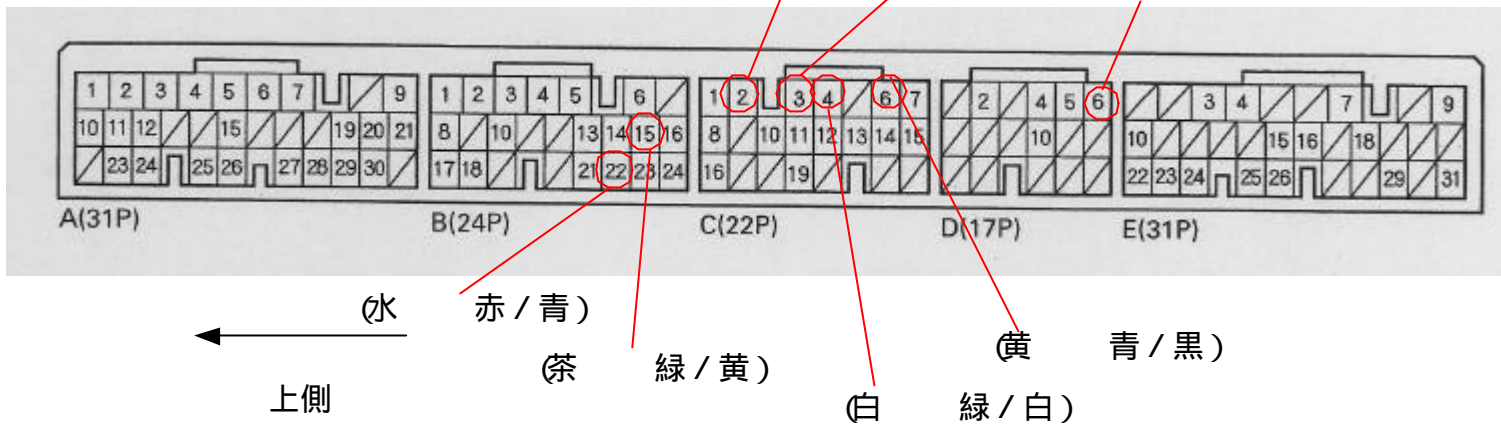
ユニットの配線にあらかじめ、ワンタッチカプラを取り付けます。



別ページの接続情報に従い、ECUの配線に割り込みます。

コネクタのコード側から見た図

(緑 緑) (青 黄) (橙 青/黒)



(1) Bカプラに接続

- ・ユニットの水 を B - 22 (ハーネス色 赤/青)
- ・ユニットの茶 を B - 15 (ハーネス色 緑/黄)

(2) Cカプラに接続

- ・ユニットの緑 を C - 2 (ハーネス色 緑)
- ・ユニットの青 を C - 3 (ハーネス色 黄)
- ・ユニットの白 を C - 4 (ハーネス色 緑/白)
- ・ユニットの黄 を C - 6 (ハーネス色 青/黒)

(3) Dカプラに接続

- ・ユニットの橙 を D - 6 (ハーネス色 青/黒)

ユニットの配線を、ECUのカプラのハーネスに接続します。

このとき、ワンタッチカプラを使用します。

ハーネスは、黒いテープで巻いてあるので、少し剥がした方が、取り付けしやすいです。

ここの接触不良、配線間違いがあると、正しく表示が出ません。(要注意)

- - - 重要な注意 - - -

保護テープを剥がす時、カプラで割り込ませる時、十分注意してください。

いい加減な作業で、ECUのハーネスを切断したり、破損したりすると、最悪の状況になります。

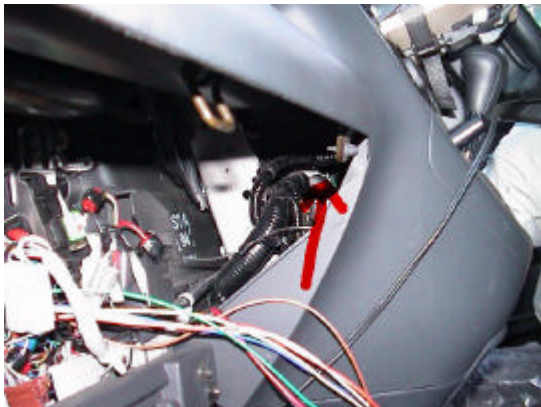
この点がきちんと出来ないおそれが有る場合、取り付け自体をあきらめてください。

このトラブルを含め、問題が発生しても、責任は取れません。

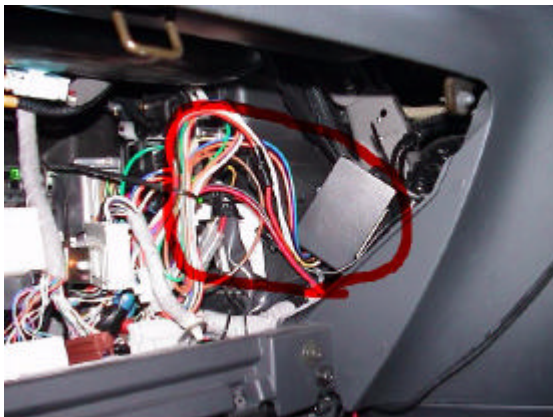
この点だけは、ご了承下さい。



インジケータ表示部、電源線(赤・黒)を
運転席側へ引き込むため、
ヒューズBOXカバーをはずします



センターコンソールの真ん中に空洞があるので
そこを利用して、表示部、電源線を通します。



コントロールユニットは この辺りへ納めます
(不要な配線をうまく束ねてください)



電源は、ヒューズBOXから、取り出しケーブルを使用
するのが一番簡単です。

ヒューズ取り出しKITはホームセンターや
用品店で入手できます。
10A用を使用します。



No.8へ差込みし、ユニットからの赤線を接続します。

右下 左へ 3番目

赤線にはギボシを取り付けてあります



パーキングブレーキペダルの奥
アースポイントが有りますので
ここに、ユニットからの黒線を取り付けます。

ソケットレンチがないと、作業が難しいかも？



表示部は、好みの位置に両面テープ等を使用して
張り付けてください。

これで、取り付けは完了！
あとは、動作確認だけです。

「動作チェック」

1. エンジンを始動。
 - ・赤のLEDが点灯します。
 - ・約 5秒後に LEDは消灯します。エンジン始動直後に、インマニが 5 秒間だけ高速位置にセットされます。
固着を防ぐための、ECUの仕様です。
点灯しない場合、電源の接続が間違っている可能性が有ります
2. Dレンジで走行し、 変速に合わせて表示が変われば 接続はOKです。
表示が変な場合、まず ECUへの接続が正しいか確認してください。
3. VTEC切り替えタイミングで、緑のLEDが点灯、高回転域で、赤のLEDが点灯します。
緑のLED点灯時は VTECが作動して 4バルブ (高速カム) になっています
赤のLED点灯時は インテークマニホールドが高速側にセットされています
4. 数字の右下の 小数点 . は ロックアップ中の表示です。
ロックアップとは ATのトルクコンバータを直結することで、巡航時などでの駆動のロスな
などを減らす目的が有ります。
燃費の向上や、ドライバリティ (加速時、減速時のダイレクト感) の向上が計れます
ロックアップは水温が低い場合は働きません。

- - - トラブルシューティング - - -

ユニットは、出荷前に動作チェックを行っています。
もし、動作がおかしい場合、まず 正しく接続されているかを、十分確認願います。

「「動作チェック」」

1. 全く表示しない

LEDもシフトポジションも表示されない

- ・ACCへの接続は正しいですか
- ・GNDの接続は正しいですか
特に、GNDの接続不良は原因になりやすいです。
- ・ユニットの赤線に黒いヒューズBOXが付いています
ねじると、1Aのヒューズが入っています。
切れている場合、入れ替えてください。
再度切れてしまう場合、配線の確認をしてください

2. 緑が点灯しない

2200回転を越えても、緑LEDが点灯しない。

- ・茶色線の接続を確認します

3. 赤が点灯しない

約5000回転を越えても、赤LEDが点灯しない。

- ・水色線の接続を確認します

4. 変速の表示がおかしい

変速に併せて 正しく表示されていない。

- ・黄、白、緑 線の接続を確認します

4. 変速の表示がおかしい

変速に併せて 全く表示されていない。

- ・黄、白、緑、青 線の接続を確認します

5. ロックアップの表示が出ない

水温が上がってもロックアップ表示されていない。

- ・橙 線の接続を確認します

次の状況は正常です。

- ・走行後、停車時に 2速の表示が出ている (ただし、走り出せば1速になる)
- ・Pレンジ、Rレンジ、Nレンジ で一瞬 2, 3の表示が出る
- ・減速時 4から 3に表示が変わった (プロスマティックの機能でシフトダウンしてます)
- ・マニュアルモードでも表示される

「「「すべて確認しても おかしい場合」」」

・白のカブラから外して、ユニットを送付して頂き、確認をします。

「「「万一、走行に支障が出た場合」」」

カブラを外してください、ユニットは完全に切り離されます。
それでもおかしい場合、ECUへの割り込み配線時のトラブルがあり得ますが、
その場合、問題は深刻です。ディーラー等で ECU周りのチェックが必要です。

このユニットから ECUに対して 出力はしていません。
電圧のモニタをしているだけですので、接続により ECUに負荷が掛かりトラブルを起こすことは有りませ
ん。

ただし、厳密に言うと メーカーによる保証外の用品取り付けと言えるので、その点だけはご了承ください。